

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和元年度第3回入間市環境審議会
開 催 日 時	令和元年8月21日(水) 午前10時00分 開会・正午 閉会
開 催 場 所	扇町屋公民館 会議室洋C、D
議 長 氏 名	黒瀧 孝秀
出席委員(者)氏名	黒瀧 孝秀、川名 千鶴子、相葉 学、加治 隆、木内 勝司、 斎藤 令子、篠塚 玲子、永井 健一、中村 巖、森 友和、 森谷 秀一
欠席委員(者)氏名	伊藤 雅道、犬塚 裕雅、中村 巖、平塚 尚吾
説明者の職氏名	環境経済部長 長谷川 功 環境課長 浅川 英雄 環境課副主幹 中村 裕美子
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 1 第三次入間市環境基本計画の策定について 2 その他 4 閉会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	0名
配 布 資 料	・令和元年度第2回入間市環境審議会 議事録、 ・5-2施策の体系
事務局職員職氏名	環境経済部長 長谷川 功、環境経済部次長 西澤 章 環境課長 浅川 英雄、環境課主幹 中村 裕美子、 環境課副主幹 友野 明男
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

1 開会 進行：浅川課長

2 会長あいさつ

黒瀧会長

3 議題

第三次入間市環境基本計画の策定について

説明：中村主幹

次回の審議会開催日について

説明：中村主幹

4 閉会

川名副会長

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
<p>議長(黒瀧会長)</p> <p>中村主幹</p>	<p>それでは、議題1の第三次入間市環境基本計画の策定について審議いたします。</p> <p>前回の審議会では、第1章についての説明があり、皆様にご意見をいただきました。予定していた第2章までの審議に至りませんでしたので、本日の審議会の開催となりましたので、本日は第2章についての審議をいたします。それでは、事務局より説明をお願いします。</p> <p>はじめに前回、ご質問がありました内容についてご説明いたします。</p> <p>【議事録P5】</p> <p>国内外の動向①について、国の第5次環境基本計画と表現が違うという指摘について、</p> <p>①気候変動と地球温暖化 については、環境省 総合環境政策局 環境計画課が作成した、“地方公共団体実行計画（事務事業編）策定・実施マニュアル（本編）”で示された気候変動の影響についての例文を参考にして作成した文章です。</p> <p>【例文】「地球温暖化問題は、その予想される影響の大きさや深刻さから見て、人類の生存基盤に関わる安全保障の問題と認識されており、最も重要な環境問題の一つとされています。既に世界的にも平均気温の上昇、雪氷の融解、海面水位の上昇が観測されているほか、我が国においても平均気温の上昇、暴風、台風等による被害、農作物や生態系への影響等が観測されています。」</p> <p>この例文を参考に、1段落目を作成したので、第5次環境基本計画とは表現が異なっています。</p> <p>【議事録P6】</p> <p>③少子高齢化・人口減少と環境問題については、国の第5次環境基本計画の第1部 第1章 環境・経済・社会と課題認識の冒頭に「今や本格的な</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>少子高齢化・人口減少社会を迎え、今後数十年間は総人口の減少が避けられない。これに加え、地方から都市への若年層を中心とする流入超過の継続により、人口の地域的な偏在が加速化しており、地方の若年人口、生産年齢人口の減少が進んでいる。こうした人口動態の変化は、地域コミュニティの弱体化を招き、また地方公共団体の行政機能の発揮の支障となり、地域の様々な行政分野と同様に、地域の環境保全の取組にも深刻な影響を与えている。例えば農林業の担い手の減少により、耕作放棄地や手入れの行き届かない森林が増加するとともに、狩猟者の減少などにより、野生鳥獣被害が深刻化している。そうした地域では、自然災害に対する脆弱性が高まるとともに、里地里山などの豊かな自然が失われ、多様な生物相とそれに基づく豊かな文化が危機に瀕している。」を参考にしたものです。</p> <p>【議事録P 8】</p> <p>1－2 入間市の動向②入間市の環境に関する動向の中で、海洋プラスチックについての記載は、埼玉県を取り組みを参考にしました。彩の国だより5月号では、環境に優しいライフスタイルの特集記事が掲載され、「川のごみが海へ」というタイトルで「海洋プラスチックごみは、海でのポイ捨てだけで発生するわけではありません。街なかのごみが風で川に飛ばされ、川を流れて海に流れ込むことも要因となっていることから、街なかでの対策も重要です。」という記事があり、こちらを参考に作成しました。</p> <p>【議事録P 15】</p> <p>1月の審議会の議事録に「基本方針の表現を体言止めよりも第二次計画と同じ用言で表した方が、市民は受け入れやすいと思う」という発言に対し、対応や回答がないという指摘については、1月の審議会の議事録9ページで議長が、「基本方針の表現については、今後の審議会であらためて議論いたします」また、12ページでは、「基本方針（案）と基本施策（案）は、現段階ではこの枠組みで策定を進め、今後、具体的施策がまとまった段階で、表現については再考することとします。」とあり、対応や</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>回答をしていません。</p> <p>【議事録P19】</p> <p>望ましい環境像を実現するために基本方針があるので、その関係性の図を1枚の絵で作っていただきたいとのご意見については、本日配布したA3の資料が、第1章 5-2施策の体系に環境像を加えたものです。</p> <p>前回、ご意見等をいただいた内容につきましては、事務局で修正案を作成中です。今後、事務局案をワーキングで検討し、次回の審議会に提出する予定です。</p> <p>ただいまの前回の質問に対する事務局の説明について、質問がある方はいらっしゃいますか。</p>
永井委員	<p>海洋プラスチックの問題については、彩の国だよりを参考にしたとの説明だったが、第三次計画（案）ではマイバックの利用などを言及しているが入間市特有の問題とは思えないので、そこまで言及しなくてもよいのではないかと思う。</p> <p>一方で、埼玉県の実現の仕方に加えて、入間市独特のプラスチック問題があるのであれば、それを加えていただきたい。</p>
議長	<p>事務局は、永井委員の意見を参考に検討してください。続いて、第2章について事務局より説明をお願いします。</p>
中村主幹	<p>第2章では、基本方針ごとに現状と課題を述べ、基本施策ごとに、具体的取組、評価指標と目標を記載。また、主な関連法令や関連計画、入間市総合計画の関連する章、貢献するSDGsを基本方針ごとに記載した。</p> <p>評価指標と目標に関しては、第二次計画で「予算がないために実施できない」、「埼玉県の実務だからできない」といった項目があったので、そのような内容をなくすため、入間市の事務事業の基本である、第6次入間市総合計画の成果指標から環境基本計画の評価指標とできるものを選び、総合計画だけでは設定できない部分については、各課の個別計画等から設定しました。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>第2章の内容については、基本方針ごとに4月の審議会で意見があった点を中心に説明します。</p> <p>【基本方針1 循環型社会の更なる推進と地球温暖化対策の推進（13ページ～）】</p> <p>基本施策1 循環型社会の推進</p> <p>内容が、ごみのことだけであるという意見がありました。循環型社会形成推進基本法では、「循環型社会」とは、[1] 廃棄物等の発生抑制、[2] 循環資源の循環的な利用、[3] 適正な処分が確保されることによって、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される社会、と定義しています。そのことから、循環型社会の推進の具体的な取組を①ごみ減量の推進、②リサイクルの推進、③ごみの適正処理の推進としました。</p> <p>基本施策2 地球温暖化対策の推進</p> <p>4月の資料では、地産地消の促進、省エネルギーの推進、気候変動への適応の順でしたが、省エネルギーの推進、地産地消の促進の順にしたほうが地球温暖化対策の推進に直結しやすいという意見を受け、ワーキングチームで検討し、省エネルギーの推進、地産地消の促進の順に変更しました。</p> <p>質問があった土砂災害警戒区域の数については、豊岡、東金子、金子、宮寺・二本木、西武の5地区に66箇所の区域があると確認しています。</p> <p>ただいま、基本方針1について事務局から説明がありました。この内容について、質問がある方はいらっしゃいますか。</p>
永井委員	<p>土砂災害の危険地域について、私も調べた。入間市も、警戒しないといけない地域があることが良くわかった。市として、危険地域の住民に対し行っていることはあるのか。</p>
浅川課長	<p>埼玉県が警戒地域を設定し、地元の住民に対しては説明会などの周知をしている。</p>
議長	<p>一昨日の雨では、不老川に警戒レベル3が発令されたが、そのような時</p>

発 言 者	発 言 内 容
長谷川部長	には、どのような対応をしたのか。
議長	危機管理課の職員が、夜通し待機していた。それ以上の災害とはなっていないため、住民の生活には影響が無く済んだ。
森委員	基本方針1をまとめると、基本施策1では、循環型社会形成推進基本法に沿った内容としていること、基本施策2では、基本施策の順番を入れ替え、省エネルギーの推進、地産地消の促進、気候変動への適応の順になっていること、基本施策3では、土砂災害警戒区域が66箇所あり、対応されていることの説明がありました。
議長	市民が参加できるような形の提案はないかと思っている。温暖化対策で、狭山市では七夕の日には電気を消して過ごそうとか、グリーンカーテンの設置など、市ではなく市民ができることを方針に表せないかと思っている。打ち水などもあると思う。
議長	ただいま、森委員から市民と一緒にできるものがないかという意見がありました。皆様のご意見はありますか。
篠塚委員	森委員の意見に賛成です。読んだときに「やってみよう、これならできる」と言うことがあれば、積み重ねれば温暖化防止に繋がると思う。ごみに関していえば、生ごみは乾燥させることが大切である。新聞を利用して生ごみの水を切る方法などもある。みんなが出来ることを提案すると身近になるのではないか。
永井委員	企業も市民の一部と考えるのであれば、企業はすでに、自分たちでできる活動をしている。ごみ処理を行っている事業者もいる。市役所と協力してグリーンカーテンをつけている企業もあるので、企業に関しては改めて載せる必要はないと考える。
相葉委員	市民が貢献できる取り組みを載せることも良いことだとは思いますが、本文に細かい内容を入れるとバランスが崩れることもあるので、コラムや写真を載せて説明するような形にするのが良いと思う。
森委員	相葉委員の意見は良いと思う。国や市、企業がやることに合わせ、市民

発 言 者	発 言 内 容
齋藤委員	<p>と一緒に出来ることを載せてはどうか。</p> <p>基本方針5の環境情報の発信に関わる内容かと思う。環境基本計画を市民が直接手に取ることは少ないので、具体的な内容は市報などで市民に周知していき、基本方針5ではどのように発信していくかなどを取り組んではどうか。</p>
議長	<p>森委員の意見の具体的な内容については、コラムなどを活用し、周知については基本方針5の取り組みとします。</p> <p>それでは、基本方針2に移ります。</p>
中村主幹	<p>【基本方針2 豊かな自然環境の保全（18ページ～）】</p> <p>基本施策2 健全な水循環の維持</p> <p>『適正な水循環の促進』は表現を『健全な水循環の維持』に変更し、現在の適切なバランスを維持していく内容としました。</p> <p>前回の審議会で、里山を知るために市民が学習する場を検討して欲しいと意見がありましたが、この点については、基本方針5で緑の基本計画との整合を図りたいと、考えています。</p>
議長	<p>基本方針2について、質問等ありますか。</p>
森谷委員	<p>申し訳ないが、基本方針1に意見を述べたい。具体的施策の省エネルギーの推進の指標ですが、第1章の2-2. ①二酸化炭素排出量の削減の文中に、「市は率先した取り組みを行ない、事業者・市民の模範となることを目指さなければならない」とあるので、市庁舎にLED照明の導入の推進ということがあった方が良い。さらに追加で、家庭での環境負荷低減の推進、エコライフDAYの推進を、評価指標と目標に入れていただきたい。</p>
議長	<p>市の取り組みとして、市庁舎の照明機器の転換とエコライフDAYの推進を入れてほしいと言う意見について、皆さんの意見はありますか。</p>
森委員	<p>エコライフDAYの指標は、参加人数では把握するのか。二酸化炭素の量で把握するのは難しい。それが実際の削減となっているのかという点</p>

発 言 者	発 言 内 容
森谷委員	で、指標に馴染まないと思います。
浅川課長	10年間で2倍の参加者になっているという、市民の意識を評価するのでも、良いのではないかと思います。
議長	エコライフDAYは、書式があり集計をして県に報告はしている。照明の関係は市庁舎を建て替えた場合、評価が難しいと考える。建て替えると設備などは、恐らく省エネ型の設備になるので、他の方法を検討したい。
森谷委員	今の意見に対しては、内容として入れることが可能か、検討いただく。ほかに基本方針2についての意見はありますか。
中村主幹	環境市民講座で、茶畑の保水機能が川をきれいにしていることを知ったので、そのような内容を加えてほしい。
永井委員	記載について、検討したい。
木内委員	10年前と比べ土地利用が変わっていないので、湧き水によって浄化されたか客観的な理由がない。
浅川課長	下水道の整備によって川がきれいになったと考えられるので、ここに記載する内容ではないと思う。エコライフDAYも賛否両論がある。どれだけ貢献したか科学的根拠がないので、根拠のある内容を記載したほうが良い。
議長	内容を精査したうえで、記載していきたい。 データに基づき、適切な表現をしていただきたい。
中村主幹	基本方針3に移ります。
中村主幹	【基本方針3 住みやすさが実感できる都市環境の構築（22ページ～）】 担当課との調整により、基本施策1 『地域の緑化の推進』は、『地域の緑の充実』とし、基本施策3の『人間市らしい景観の保全』は、『歴史・文化を大切にした景観の保全』としました。 空き家、空き地について、計画に入れて欲しいという意見については、ワーキングチームで検討した結果、

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>平成31年2月に策定した入間市空き家等対策計画において、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 空き家等の発生の抑制と適正管理の促進 2. 空き家等の利活用の促進 3. 特定空き家等への措置 <p>を基本方針としており、環境基本計画の施策にできる具体的な施策はないが、空き家、空き地に関する問題は、課題として認識しているので、基本方針3の現状と課題に加える形で検討しました。</p> <p>基本施策1と基本施策3の表現を変更した点、空き家については、環境基本計画のなかでは、課題として記載することの説明が事務局よりありました。</p>
森委員	<p>生垣の設置補助事業について、県から補助が出ているものについては書いてあるが、県から補助金が出ない事業については書かれていない。生垣についてはブロック塀を生垣にして、災害時の逃げ道を造るということで良いのだが、身近な緑の保全と創出がそれだけなのかと思う。公共交通の利便性については、自転車が動きやすいまちづくりを目指すというのが書き加えられたらよい。</p>
木内委員	<p>緑を扱うのは基本方針3だけなので、緑の基本計画の内容をもっと入れることができないか。市として明確に作っているので、ここにに入れて欲しい。コンサルタントにお金をかけて作っているので、都市計画課と連携して、そっくり持ってきて入れた方がよい。緑は重要なので、ボリュームがあっても良いと思うので検討していただきたい。</p>
議長	<p>基本施策1は緑の基本計画と整合性をとって、取り入れて欲しいという意見です。</p>
加治委員	<p>自衛隊の飛行場の緑は、一体なのではないか。環境基本計画の対象は入間市だが、飛行場を対象にしたことはあるのか。</p>
長谷川部長	<p>入間市では、企画課で自衛隊の関係の事務を扱っているが、環境に関する面での連携等はない。</p>

発 言 者	発 言 内 容
木内委員	緑の基本計画でも、基地は対象外だった。あるとしたら騒音対策だと思う。
森委員 議長	二重窓の対策をしている所もある。 木内委員から緑の基本計画について、入れた方がいいという意見があったが、賛成の方は挙手願います。
相葉委員	【全員挙手】 緑の保全と創出の指標が苗木の配布本数となっているが、これが緑の代表する施策なのか。
浅川課長	第三次計画は、総合計画にある指標から選んでいるが、緑の基本計画を入れるので、そちらの内容も検討していく。
議長	自転車が動きやすい道路について、入れた方がいいと思う方は挙手願います。 【3名挙手】
篠塚委員	入間市は、自転車専用道路がないのでマナーが生かせない。
議長	道路交通法の自転車専用道路について、市道を整備する計画はあるか。
浅川課長	把握していないので確認する。整備するとなると、幅員のある道路でないといけないはずなので、その辺も含め確認したい。
森谷委員	入間市駅からまるひろ百貨店に向かった道路には、青い自転車走行レーンがある。
永井委員	入間市駅に向かう道路は、駐輪場が右側にあるので、自転車が右側を走って危険である。自転車専用道路があれば良いというものでもない。
木内委員	交通体系全体のものであるから、全国的に限られた場所だけである。現実にはなかなか書けないのではないか。
議長	実態を事務局で調べ、次回報告していただきたい。
森委員	歴史、文化の継承の「西洋館、旧黒須銀行の来館者数」の目標値が現況値の約4倍になっているが、間違いではないか。注釈が必要ではないか。
木内委員	西洋館は力を入れている事業なので、コラムなどで記載してはどうか。

発 言 者	発 言 内 容
議長	事務局で確認し、検討してください。
	基本方針4に移ります。
中村主幹	【基本方針4 安心して健康に暮らせる生活環境の保全】
	内容は、第二次計画の基本方針2を踏襲した内容となっています。
議長	ご意見のある方はいらっしゃいますか。
	【意見無し】
議長	基本方針5に移ります。
中村主幹	【基本方針5 環境学習の推進と環境活動の実践】
	それぞれの基本方針のなかに、環境学習、意識の向上などを含めた方が良いといった意見もあったが、基本方針1から基本方針4までの目的を達成するための手段と考え、基本方針5にまとめました。
議長	基本方針5については、審議会で繰り返し説明している内容です。
森委員	4ページで環境アドバイザー制度は、課題となっているということだが、30ページでは十分展開していると書かれている。
議長	記載内容が、矛盾しているということでしょうか。
森委員	課題となっているのであれば、どうしていくか、改善していく表現がよいのではないか。
浅川課長	整合性が取れるよう改善する。
木内委員	私も環境アドバイザーだが、課題は制度ができた当初からある。なかなか呼ばれなくなった。川名副会長の講座は人気があるが、他のアドバイザーは下火になっている。制度そのものの見直しも必要と思う。 基本方針5では、市の立場で書かれているが、強調せずに現状に合わせて正直に書いた方が良い。
森委員	この制度が出来た当時とは状況も変わっているので、企業向け、市民向けなどあったが、現在は企業では担当している方がいたり、市民でもフリーマーケットをやったりしている。当時と今の社会的背景をよく検討すべき。

発 言 者	発 言 内 容
川名副会長	<p>木内委員から、私の名前もでたので副会長ではありますが発言します。</p> <p>市民の意識が低くなったのではなく、今までの勉強会のやり方や市の対策を変えて行けば、市民の意識は高くなっているので、検討していけば良いと思う。</p>
議長	<p>環境アドバイザーについては、実態に合わせた適切な表現にしていきたい。</p>
森委員	<p>ごみ分別アプリダウンロード数は、3倍以上になっている。</p>
川名副会長	<p>成人式など、若年層を対象にアピールすれば、広めることは可能であると思う。</p>
議長	<p>ごみ分別アプリは、非常に優秀なアプリであるとワーキングで話題になっている。色々な情報が送られてくるので、皆さんにも活用していきたい。</p>
加治委員	<p>入間市の中で、学校では自発的に環境学習を行っているのか。小学、中学、高校まで一貫して、入間市の環境を学ぶ機会があると良い。</p>
浅川課長	<p>入間市の小中学校では、副読本を作成し学習している。</p>
川名副会長	<p>博物館を使った学習も行われている。</p>
相葉委員	<p>SDGs を取り上げているが、ゴールだけ書かれているので、ターゲットもピックアップしていただくとわかりやすくなると思う。</p>
議長	<p>ワーキングでも検討したが、SDGs については再度調べます。</p> <p>ほかはないようでしたら、議題1については以上になります。</p>
中村主幹	<p>次回の審議会の案内</p> <p>令和元年9月26日(木)</p> <p>会場 市役所 501会議室</p>
川名副会長	<p><閉会></p> <p>閉会のあいさつ</p>

発 言 者	発 言 内 容
議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和元年 9月26日	
議 長 の 署 名	黒 龍 孝 秀
議長が指名した者の署名	川 名 千 鶴 子